



# おきなわTOWER

一般社団法人 沖縄総合無線センター

〒900-0027 沖縄県那覇市山下町18番26 山下市街地住宅 B-205 TEL: 098-996-3304  
E-mail: info@okinawatower.or.jp http://www.okinawatower.or.jp FAX: 098-996-3334

局舎：  
沖縄県島尻郡南風原町字新川  
TEL: 098-889-7180

移動局通信エリアの拡大！ 無線局維持コストの削減！ 災害時の通信確保！（非常用発電機を完備）



## 年頭のあいさつ

一般社団法人沖縄総合無線センター  
理事長 親泊 一郎

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては2025年の新年をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素より当センター運営に格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年は、能登半島地震、能登半島や沖縄本島北部地域での豪雨災害などと自然災害が多く発生しました。被災された方々には心よりお見舞いを申し上げます。

さて、県内経済は、入域観光客数の増加でホテル、観光施設や旅行代理店となる「スポーツ・レジャー」の関連産業の活動が活発となりました。タクシー事業者等会員の皆様への経済効果を期待するところです。

1月14日、「2025 情報通信講演会」を総務省沖縄総合通信事務所、沖縄情報通信懇談会の共催と沖縄電波協力会の後援で開催することができました。ご協力を賜った関係者の皆さんにお礼申し上げます。引き続き、電波・情報通信の普及促進に努めてまいります。

全国自動車無線連合会は、昨年10月末で解散し、64年の歴史に幕をとじました。1960年の設立以来タクシー無線の普及促進とデジタル化や高度化に貢献してきました。当センターは、2016年、賛助会員として加入、同連合会が運営するIP無線共済事業に取り組みできました。同連合会のこれまでのご功績に感謝を申し上げます。タクシー自営無線の利用状況は厳しい状況にありますが、今後ともタクシー無線の利用拡大と高度化に取り組んでまいります。

さて、昨年9月、懸案でありましたNTT通信回線を電柱から局舎まで地中化引き込み切替工事を行いました。会員及び関係者の皆様のご協力に感謝申し上げます。今後、OTNet 通信回線の地中化工事を予定しておりますので、引き続きご協力をお願いします。

本年も「おきなわ TOWER」の利用促進と施設維持の保守管理と健全運営に努めてまいりますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会員、関係者の皆様のご健勝とご発展を祈念申し上げて新年のご挨拶と致します。

## おきなわTOWER 目次



- 1 年頭のあいさつ  
理事長 親泊一郎
- 2 謹賀新年  
役員
- 3 新年のごあいさつ  
総務省沖縄総合通信事務所長
- 4 TOPICS  
I 2025情報通信講演会  
II NTT通信回線の地中化切替工事  
III 非常用発電機の負荷試験
- 5 INFORMATION  
○総務省沖縄総合通信事務所  
○(公財)日本無線協会沖縄支部  
○(一財)日本アマチュア無線振興協会
- 6 おきなわTower Office

## SCHEDULE

- |       |                     |
|-------|---------------------|
| 1月14日 | 2025情報通信講演会         |
| 1月中旬  | 会報誌 Vol.63Winter号発行 |
| 2月中旬  | 定期保守点検              |
| 2月下旬  | 三役会議                |
| 3月中旬  | 定期保守点検              |
| 下旬    | 第2回理事会              |
| 4月中旬  | 定期保守点検              |
| 下旬    | 業務監査                |
| 5月中旬  | 定期保守点検              |
| 下旬    | 第1回理事会・令和7年度通常総会    |

# 迎春

謹んで新春のお慶びを申し上げます  
会員のみなさまの益々の発展を祈念申し上げます



2025年元旦 初日の出 糸満市摩文仁 平和の礎

理事長	親泊 一郎	日本赤十字社沖縄県支部 副支部長
副理事長	玉寄 兼志	パンダグループ無線 代表理事
専務理事	山城 康貞	
理事	大田 守春	セコム琉球株式会社 取締役
理事	前川 英之	株式会社ラジオ沖縄 代表取締役社長
理事	國吉 博樹	沖縄セルラー電話株式会社 取締役執行役員常務コーポレート本部長
理事	知花 敦	サミットインダストリアル株式会社 代表取締役
監事	福村 嗣一	沖縄ガス株式会社 総務部長





## 新年のごあいさつ

沖縄総合通信事務所

所長 翁長 久

明けましておめでとうございます。  
年頭に当たり、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

一般社団法人沖縄総合無線センター及び会員の皆様におかれましては、日頃から総務省の情報通信行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響が大幅に和らいだことから、沖縄県では観光業が回復基調でありその他の産業についても活性化しつつあります。

また、新しい無線利用、デジタル技術による更なる活性化、地域課題の解決、新しい付加価値の創造への期待も高まってきています。

このような期待の中、沖縄総合通信事務所では、「便利で快適！デジタルの力で創る、明日の沖縄（うちなー）」をキャッチフレーズとし、5Gを始めとしたデジタル無線利用の環境整備、デジタル実装による地域の様々な課題解決の支援を行いながら、地域のすべての皆様がデジタル化や高度無線利用のメリットを実感できるよりよい未来の創造に向けた取り組みを進めてまいります。

その中の無線利用関連の取り組みとしましては、5G・IoT等の高度無線環境の実現に向けて、離

島地域などの条件不利地域における光ファイバの整備、地域の企業等が柔軟に構築できるローカル5Gの導入を支援し、新たな電波利用のニーズ、電波の最適な利用の実現、周波数資源の再配分などを目的に地域にあった特定実験試験局を推進し迅速な技術開発や地域の活性化を目指します。

安全・安心に関連しましては、昨年4月の台湾付近の地震による津波警報発令時には多くの方々が避難し、また11月の大雨では大きな土砂災害が発生しており、沖縄県内の防災への関心が高まっているところです。当所では、情報通信インフラに被害があった場合、自治体や放送事業者等と連携し、できる限り住民への伝達が途絶えないよう必要な対策を講じていきます。具体的には離島の孤立化防止のための衛星通信機器の貸出しや臨時災害放送局用設備の事前配備、自治体の防災訓練においては携帯電話ネットワークを利用した公共安全モバイルシステムの通信訓練、臨時災害放送局の設置訓練などの災害に強い放送・無線通信利用による体制強化に取り組んでいます。

なお、ご報告となりますが、私ども沖縄総合通信事務所は昨年11月に那覇新都心の合同庁舎へ移転し、他入居官庁も含めた行政手続きの利便性の向上にも取り組みました。

沖縄総合通信事務所では、これからもデジタル技術と無線利用の普及発展に取組み、沖縄の地域課題の解決と新しい付加価値創造に貢献して参ります、引き続き皆様からご支援、ご協力を頂きたいお願い申し上げます。

結びとなりますが、貴センター並びに会員の皆様の今後の益々のご活躍を心より祈念申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。



# TOPICS

## topics I

## 2025情報通信講演会の開催

### ICT/IoT利活用セミナー2025

令和7年1月14日(火)、沖縄県青年会館に於いて、総務省沖縄総合通信事務所、沖縄情報通信懇談会と共催し沖縄電波協力会の後援で「2025情報通信講演会」「ICT/IoT利活用セミナー2025」を開催しました。

講演会は、総務省総括審議官玉田康人様が「総務省 ICT 施策の最前線」の演題でご講演され、偽・誤情報等への対応と総務省による地域DXの推進について説明がありました。

また、一般社団法人マリンレジャー振興協会代表理事安里繁信様が「GPSトラッカーによる海域見守りサービス」の演題でご講演され、沖縄観光産業における海上レジャーの安全対策の取り組みについて説明がありました。

共 催 総務省沖縄総合通信事務所、一般社団法人沖縄総合無線センター、  
沖縄情報通信懇談会

後 援 沖縄電波協力会

講演会 15:30～16:50

演題1 「総務省 ICT 政策の最前線」

～偽・誤情報対策と地域社会DXを中心に～

講師：総務省総括審議官 玉田 康人 様

演題2 「GPSトラッカーによる海域見守りサービス」

～沖縄観光の現状と課題～

講師：一般社団法人マリンレジャー振興協会

代表理事 安里 繁信 様



玉田様のご講演



安里様のご講演



翁長沖縄総合通信事務所長の主催者あいさつ

## topics II

## NTT通信回線の地中化切替工事

令和6年10月4日（金）から6日（日）にかけて局舎 NTT 通信回線の地中化切替工事を行いました。現用回線からの切替は、新たな回線を事前に引き込み、放送の終了時間やタクシー及び各種業務の運用に支障の出ないように夜間に実施しました。



架空線の撤去前後

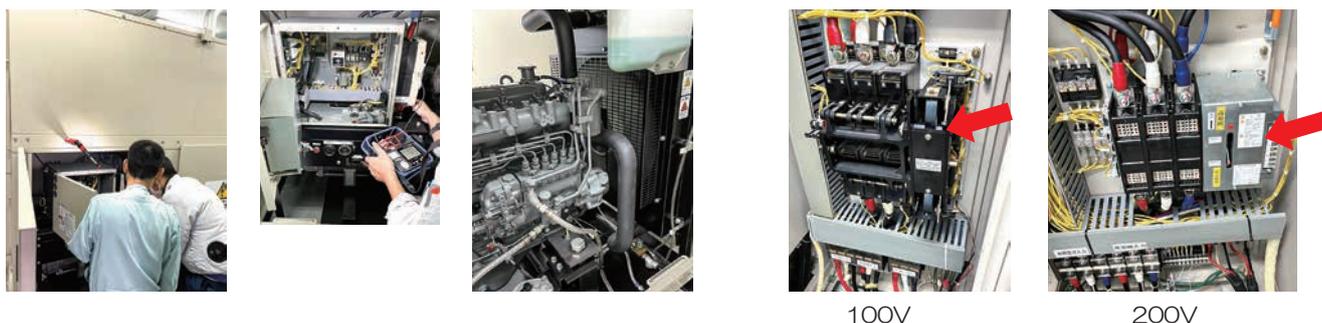
## topics III

## 令和6年非常用発電機の負荷試験

～ 非常用発電機の自動運転と電源供給点検を実施 ～

令和6年10月27日、（一財）沖縄電気保安協会による非常用発電機の法定点検を実施しました。点検は、局舎へ供給している商用電源を手動により切断し、非常用発電機の自動運転と電源供給について点検するものです。点検の結果、商用電源供給の切断とともに瞬時に非常用発電機が稼働し、安定した電源が供給されていることが確認されました。

全ての設備が正常に動作していることが認められました。



●電気保安協会による非常用発電機の点検

●電源の自動切換え点検

# 総務省沖縄総合通信事務所

## Information I

## 総務課

◆ 沖縄総合通信事務所「庁舎移転」 令和6年11月5日（火）から業務開始



那覇第2地方合同庁舎 1～3号館の全景

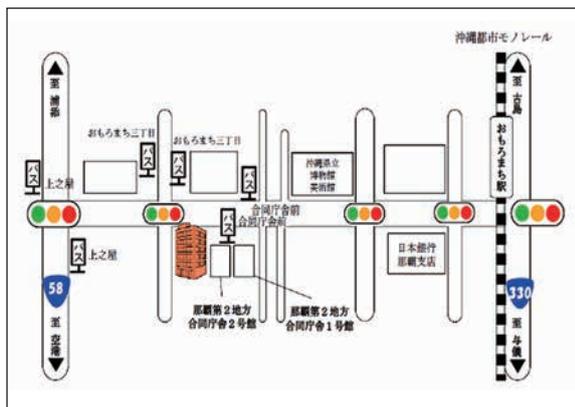
総務省沖縄総合通信事務所は平成24年7月に現日本郵政グループ那覇ビルから那覇市内の民間ビル※1 に庁舎を移転し業務を行ってきました。

※1 那覇市旭町 1-9 カワーナ旭橋 B 街区 5 階

令和6年秋の那覇第2地方合同庁舎3号館※2 完成に伴い、国民の利便性と行政の効率的執行に資するため、令和6年11月5日より新庁舎4階にて業務を開始しました。

※2 新住所：那覇市おもろまち 2-1-1 那覇第2地方合同庁舎3号館4階

那覇第2地方合同庁舎には、既に内閣府沖縄総合事務局（2号館）、沖縄行政評価事務所（1号館）、沖縄労働局（1号館）などが入居しており、新3号館には沖縄総合通信事務所のほか、沖縄地区税関、沖縄気象台、南部国道事務所が入居しています。



ゆいレール おもろまち駅から徒歩約15分



那覇第2地方合同庁舎3号館

これまで、3号館の4官署は分散し、入居していた施設の老朽化、狭あい、借用返還、さらには、防災機能に係る施設の不備等といった問題を抱えており、これらを解消し、災害発生時に各官署が連携を強化し、災害対応活動の拠点として、災害に強い地域づくりを支援してまいります。

総務省沖縄総合通信事務所は、庁舎移転を機にあらためて、デジタル技術を活用し、便利で快適な明日の沖縄（うちなー）のために、県民の皆さまに寄り添った行政を行います。



3号館案内板



第2地方合同庁舎平面図



3号館正面玄関

## ◆ 受信環境クリーン図案コンクールの開催

受信環境クリーン協議会では、私たちの暮らしに欠かせない役割を担う重要なテレビやラジオの放送の良好な受信環境を守るための知識の普及を図る活動に取り組んでいます。

取り組みの一つとして、全国の中学生を対象に、放送電波受信障害防止等に関する図案を募集し、優秀作品は、キャンペーン用ポスター、放送CMなどに使用しています。

沖縄県内の中学生からは、期間中143点もの応募がありました。

沖縄受信環境クリーン協議会では、審査会を実施し、テレビ・ラジオの良好な受信環境を表現した図案、またはビルなどの高層建造物や、免許を受けていない無線機の使用などによって起こる受信障害を防止することをねらいとした図案の中から沖縄受信環境クリーン協議会会長賞1点、県内TV局局長賞4点、協議会会長奨励賞5点、を選出しました。

各受賞者には表彰状が授与され、10月に実施された受信環境クリーン月間では受賞作品のTVスポットCM、県内ショッピングモールにおいて展示会を実施しました。

【受信環境クリーン協議会】

<https://www.clean-kyou.com/>

【第57回（令和6年度）受賞作品（全国）】

<https://www.clean-kyou.com/06concours/prize.html>

【第57回（令和6年度）受賞作品（沖縄）】

[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000970178.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000970178.pdf)



第57回（令和6年度）受賞作品

沖縄受信環境クリーン協議会 会長賞  
浦添市立浦西中学校 新垣 椎菜さん

## ◆ 「サイバーインシデント演習 in 沖縄」 の開催

総務省沖縄総合通信事務所は、沖縄サイバーセキュリティネットワーク（（サイバーセキュリティに関する啓発活動などを目的に内閣府沖縄総合事務局、沖縄県警察本部、総務省沖縄総合通信事務所）との共催で、「サイバーインシデント演習 in 沖縄」を令和6年12月11日に開催しました。

当日は 講師の株式会社川口設計 代表取締役 川口洋氏による講演、普段の業務での危険な事例、また、ランサムウェアの侵入に対応する机上演習を行ないました。

34名の受講参加があり、演習ではグループ毎に対応を議論検討しスキルの向上を図りました。

中小企業は、サプライチェーンの最前線を抱え、多くの取引先や関連企業と日々やり取りを行っています。サイバー攻撃を受けた場合に備えて、社内で意識を持ち、体制を構築した上で、セキュリティインシデント発生時の対応方法や手順等を共有しておくことが重要となっています。そこで、最近のサイバーセキュリティインシデントの発生状況や、被害拡大を最小限にとどめるための基本的事項を説明し、擬似的なインシデント発生時対応手順を体験することにより、組織内の基本方針やルール等を考えていただくことを目的として「サイバーインシデント演習」を開催します。

**日時** 2024年12月11日(水) 13:30～17:00  
(13:00受付開始)

**会場** 沖縄産業支援センター 大ホール  
(沖縄県那覇市字小禄1831番地1/ゆいレール小禄駅 徒歩15分)

**定員** 40名 ※参加費無料  
※定員に達し次第、受付を終了いたします

**対象** 中小企業/団体等の経営層、  
セキュリティ責任者及び情報システム運用担当者の方等

主催：総務省沖縄総合通信事務所  
共催：沖縄サイバーセキュリティネットワーク  
後援：沖縄情報通信懇話会・沖縄電波協働会

### ◆ 簡易無線局（デュアル機）アナログ停波措置と発射の防止について ～デュアル機は停波措置と無線設備の変更手続きを！～

350MHz帯及び400MHz帯の簡易無線局は令和6年11月30日をもってアナログ波の使用はできなくなりました。アナログ波とデジタル波の両方の電波が使用できるデュアル方式の簡易無線機は、メーカーや販売店等でアナログ電波の使用ができなくなる技術的措置と、

総務省への変更手続きが必要です。

デュアル方式の無線機でアナログ波により運用した場合は、違法無線局となり、電波法違反として罰則（1年以下の懲役又は100万円以下の罰金）の対象となります。（会社やその代表者にも罰則があります。）

#### （簡易無線機デュアル機保の無線局免許保有者向け周知はがき）

 <b>親展</b> <b>重要</b>	<p><b>簡易無線局（350MHz帯及び400MHz帯） アナログ波の発射の防止について</b> （デュアル機は停波措置と無線設備の変更手続きを！）</p> <p>平素から総務省の電波監理行政について、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。 アナログ簡易無線(350MHz帯及び400MHz帯)の使用期限は令和6年11月30日まででした。 アナログ波とデジタル波の両方が使用できるデュアル方式の簡易無線についても、メーカーや販売店等でのアナログ電波を停止する措置と総務省への申請手続きが必要です。 デュアル機をお使いでアナログ波により運用した場合は、違法無線局となり、電波法違反として罰則（1年以下の懲役又は100万円以下の罰金）の対象となります。 ※会社やその代表者にも罰則があります。</p> <p>…電波利用に関わるウェブサイトリニューアルのお知らせ…</p> <p>令和7年1月に電子申請・届出システムや電波利用ホームページ等をリニューアルしました。電子申請に係るアカウントの再発行等が必要になります。リニューアルに伴う手続やメンテナンス情報など詳しくは今後更新される電波利用ホームページ「電波利用に関わるウェブサイトリニューアル」をご覧ください。</p> <p style="text-align: center;"><b>電波利用リニュアル</b> <b>検索</b></p> <p style="text-align: right;">内容の確認はこちら側をはがしてご覧ください。</p>
<p style="text-align: center;"><b>簡易無線局（デュアル機） アナログ停波措置のご案内</b></p> <p>令和6年11月30日をもってアナログ波の使用はできなくなりました。 ※アナログ波とデジタル波の両方の電波が発射可能なデュアル機もご使用の場合、アナログ波の停波措置と手続きが必要です。 すでにご対応をされている場合はご容赦ください。</p> <p>【事業主体】総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 ※お客様の無線局の内容の確認及び手続に関しては、所管の総合通信局等にお問い合わせ頂きます。（ハガキの内面をご覧ください。） このハガキに関する発送を下記の期間に委託しています。</p> <p>【差出人・事務局代行（受託機関）】 株式会社○○ 〒○○○○ ※この宛所に申請費等を送付しないでください。 内容の確認はこちら側をはがしてご覧ください。 ※一部はがきで発送されず、印刷しづらくなる場合があります。よく確かしてから印刷してください。</p>	

### ◆ 電波利用に関わるウェブサイトリニューアルのお知らせ

令和7年1月から電子申請・届出システムや電波利用ホームページ等がリニューアルされました。

#### <リニューアルに伴う変更点>

- ✓ リニューアルに伴うサイト名・サイトデザインの変更
- ✓ Webアプリケーションへの統合
- ✓ 新システムのアカウント発行・ログイン
- ✓ 申請・届出情報が一目でわかるマイページ
- ✓ 一括申請（XMLファイル仕様）
- ✓ 申請・届出の一時保存
- ✓ Web問合せフォームの導入
- ✓ 新システムでの委任

詳しくは、「総務省 電波利用ホームページ」  
([https://www.tele.soumu.go.jp/lp\\_tele/index.html](https://www.tele.soumu.go.jp/lp_tele/index.html)) をご覧ください。

#### ● ヘルプデスクの電話番号が変わります ●

令和7年1月6日のリニューアル以降は、ヘルプデスクの電話番号が変わります。

**TEL : 0120-810-718**

受付は月曜日から金曜日の 8:30 ~ 17:00  
(祝日を除く・時間外は自動メッセージとなります)

## ◆ 年末年始における電利用環境保護のための周知啓発を実施

沖縄総合通信事務所監視調査課では、「そのスマホやイヤホン(技適マーク)ついてる？」をキャッチフレーズに人流が増える年末年始の時期(令和6年12月15日(日)から令和7年1月14日(火)まで)を利用し、正しい電波利用のルールを広く一般に対して周知・啓発することにより、無自覚による電波法令違反や混信妨害を未然に防止することを目的に周知啓発を実施しました。

周知広告としては、車社会でカーラジオの聴取率が高い地域性を踏まえ①県域ラジオにおけるスポット広告、それから県外や海外からの観光客へも効果的な周知が期待できるとして那覇市内に設置された②大型ビジョン等による広告を実施しました。



てんぶす那覇での大型ビジョン広告

今回は初の試みとして那覇市国際通りで1日延べ20万人以上へ



国際通りストリートビジョンによる広告

の接触が可能な日本最大規模(98台)の「国際通りストリートビジョン」を取り入れ、昼夜を問わず色鮮やかな広告映像が国際通り沿いに設置されたパワーグリッドビジョン(歩道沿い)及びスカイキューブビジョン(歩道上)で一斉に流れ、往来する多くの方々に技適マークの必要性や電波環境保護の重要性について周知啓発を行いました。

引き続き、安心・安全な電波利用環境の保護のため、より効果的な周知啓発活動を実施していきます。

## ◆ 沖縄電磁波技術センターオープンハウス2024にて電波教室を開催

沖縄総合通信事務所監視調査課では11月23日(土・祝)、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)沖縄電磁波技術センターが開催する施設一般公開のイベント「オープンハウス2024」において、電波利用環境保護の意識向上を目的に電波適正利用推進員協議会とともに電波教室等を実施しました。

当事務所からは、ポスターの展示やリーフレットの配付を行ったほか、電波監視車両の展示や電波発射源可視化装置を用いて電波を可視化する実演を行い、通常では見えない電波がモニターに写し出されると、来場者は驚きの表情を浮かべていました。

「おもしろ電波教室」のコーナーでは、参加した約40名の小中校生とその家族に対し、電波適正利用推進員から電波の性質や電波利用のルールの説明とDVD視聴による学習を行ったあと、ラジオ製作を体験していただきま



電波可視化装置による実演の様子

した。半田付けに悪戦苦闘しながらも、ラジオが完成するとイヤホン越しに聞こえてくる音声を不思議そうに注意深く聞いている姿が印象的でした。自作のラジオで放送局の電波を受信するといった体験を通じて親子で楽しく電波について学んでいただきました。

# (公財)日本無線協会 沖縄支部

令和7年度上半期の無線従事者国家試験等日程

## 1 国家試験受付期間(インターネットによる受付)

無線従事者国家試験の受付期間は、試験実施の2か月前の月(1日~20日まで)

### (1) CBT(Computer Based Testing(コンピューター利用試験))の実施

第二級・第三級陸上特殊無線技士、第二級・第三級海上特殊無線技士及び第三級・第四アマチュア無線技士の6資格はCBT方式の試験を連日実施しており申請を常時受付けております。

※詳細は(公財)日本無線協会<https://cbt-s.com/examinee/examination/nichimu>で確認願います。

### (2) 国家試験(一般定期試験)

- ・2月13日 特殊無線技士(一海特、航空特、レーダ、国内電信)
- ・2月14日 特殊無線技士(一陸特)
- ・2月26日 第四級海上無線通信士
- ・2月27日 航空無線通信士
- ・3月18日~21日 第一~第三級総合無線通信士及び第一~第三級海上無線通信士の通信術の試験
- ・3月19日~21日 第一~第三級総合無線通信士及び第一~第三級海上無線通信士
- ・5月17日 第一級アマチュア無線技士
- ・5月18日 第二級アマチュア無線技士
- ・6月10日 特殊無線技士(一海特、航空特、レーダ、国内電信)
- ・6月11日 特殊無線技士(一陸特)
- ・7月8日~9日 第一級陸上無線技術士
- ・7月10日~11日 第二級陸上無線技術士
- ・8月20日 第四級海上無線通信士
- ・8月21日 航空無線通信士
- ・9月9日 第一~第三級総合無線通信士の通信術の試験
- ・9月12日 第一~第三級海上無線通信士の通信術の試験
- ・9月10日~12日 第一~第三級総合無線通信士及び第一~第三級海上無線通信士

※詳細は(公財)日本無線協会HP <https://www.nichimu.or.jp/kshiken/index.html>で確認願います。

## 2 主任無線従事者講習(インターネットでの受付のみ)

- ・随時受講型講習(eラーニング)
  - ・同時受講型講習(対面式講習):(公財)日本無線協会本部(東京中央区)のみでの実施
- ※詳細は(公財)日本無線協会HP <https://www.nichimu.or.jp/shunin-kunren/index.html>で確認願います。

## 3 無線従事者養成課程

※詳細は(公財)日本無線協会HP <https://www.nichimu.or.jp/kousyu-yousei/index.html>で確認願います。

※詳細は(公財)日本無線協会HP (<https://www.nichimu.or.jp>)で確認願います。

「無線従事者 国家試験、主任講習、養成課程、認定講習課程、認定新規訓練」  
**(公財)日本無線協会沖縄支部**【総務大臣 指定試験機関、指定講習機関】  
 〒900-0027 那覇市山下町18-26 山下市街地住宅2階A-201 電話:098-840-1816

# (一財)日本アマチュア無線振興協会 (JARd)

アマチュア無線技士養成課程講習会について

—アマチュア無線技士の国家資格をとろう—

## アマチュア無線技士養成課程講習会

総務省認定の養成課程講習会

コース & 料金	講習期間	授業時間	受講料等
これから始める方には 第四級標準コース	2日間	法 規 6時間 無線工学 4時間	一般 25,950円 18歳以下 13,850円
ステップアップ! 第三級短縮コース	1日間	法 規 4時間 無線工学 2時間	一般 14,950円 ※受講いただくには条件があります。

沖縄管内では、株式会社沖縄電子で第四級標準コース、第三級短縮コースを実施します。  
 日程等の詳しいお問い合わせは、沖縄電子 : 〒901-2123 浦添市西洲2-6-6 ☎098-898-2358

### 3アマ eラーニング 今日\*からはじめられる

※クレジットの場合は、営業日の16時までに申込みいただくとID/PWを即日発行しますので、その日から学習をはじめられます。16時以降のお申込みは翌営業日の発行となります。

**eラーニングとは、パソコンとインターネット環境を利用した講習会です。**

- 特徴
- ◇スマホ対応で、通勤・通学・ちょっとした休憩時間に受講できる!
  - ◇eラーニングなら離島など講習会の少ない地域の方も自宅で受講できる!
  - ◇修了試験は、全国約300カ所のCBTテストセンターで受験できる!
- (沖縄管内では、那覇市、沖縄市、宮古島市、石垣市で受験できます)



常時  
募集中

### 第三級アマチュア無線技士 eラーニング標準コース <総務省認定講習会>

募集時期: 常時募集

講習時間: 法規 10時間・無線工学 6時間

※受講にあたってはパソコンとインターネットの接続が必要です。スマホやタブレットのみでも受講できます。

「4アマ」または「修了試験結果通知書」をお持ちの方は  
**受講料等 14,950円**  
 (無線従事者免許申請手数料を含む)  
 ※無資格からの受講料等は 28,150円

- ◎お申込みはこちらの URL から [https://jard.or.jp/eln-center/3rd-class/3rd-class\\_news.html](https://jard.or.jp/eln-center/3rd-class/3rd-class_news.html)
- ◎問い合わせ先 一般財団法人 日本アマチュア無線振興協会 (JARd)  
 eラーニング事業センター TEL: 03-3910-7253

# おきなわ TOWER Office



## 賛助会員

### HFS 株式会社HFシステム

<http://www.hf-sys.com>

執行役員 沖縄支店長

波平 三雄

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1丁目1-1  
パレットくもじ9階  
TEL: 098-988-0835  
MAIL: m-namihira@hf-sys.com

### Panasonic

沖縄パナソニック特機株式会社

代表取締役社長 玉山 憲是

本社 那覇市西 2-15-1 TEL098-868-0131  
中部営業所 沖縄市美原 2-25-11 TEL098-939-3891

### 電気・空調・電気通信工事 第一工業株式会社

代表取締役社長 上里 幸春

沖縄市美原 3-18-13  
TEL:098-934-9801

無線システムのパイオニア



### 新潟通信機株式会社

本社/ソリューション部

☎ 025-282-1860

担当拠点/東京支店

☎ 042-590-7260

おきなわをつなぐ。

### OTNet

OTNet 株式会社 代表取締役社長 丸米 郁男

沖縄県那覇市松山一丁目二番一号沖縄セルラービル  
TEL 098-866-7727

業務用無線通信機器・IP無線の専門店

### (有) 電通工

◎無線機器の設置・工事等ご相談に応じます。

☎ 098-933-9776  
Fax 098-933-6296

アンテナ・鉄塔のスペシャリスト



### 電気興業(株)

沖縄営業所

浦添市前田 2-1-11

☎ (098) 877-9002

沖縄県知事許可(搬-19) 第9285号  
電気工事・電気通信工事  
無線局登録点検事業者 沖二第0017号

### KDS 有限 興発電子産業

代表取締役社長 玉城 正利

〒901-2227 沖縄県宜野湾市宇地泊2丁目37番1  
マサミツビル 202  
TEL (098) 897-4663  
FAX (098) 897-4562  
携帯 080-1788-1334  
E-mail:kds\_tamaki@m3.dion.ne.jp

各種無線システム販売、施工、保守



株式会社 興洋電子

代表取締役 多良間 洋二

本社/沖縄県那覇市字安謝 638 TEL(098)863-5003  
営業部/沖縄県与那原町東浜 81番2 TEL(098)946-9801



電気設備・通信設備  
防災無線・監視カメラ

### デルタ電気工業株式会社

沖縄県宜野湾市我如古2-36-15  
TEL 098-897-0513 FAX 098-898-6561

### SHARP

沖縄シャープ電機株式会社

〒900-0002 那覇市曙2-10-1 TEL.098-862-2231



富士電機グループ特約店  
メタウォーター(株)特約店  
ダイキン空調機特約店

### 株式会社 シンテック



代表取締役 新里 亮太

本社 〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅2丁目4番51号  
TEL 098-867-1111 FAX 098-868-9616  
九州営業所 〒802-0073 北九州市小倉北区貴船町13番9号  
TEL 093-923-1111 FAX 093-922-3455  
E-mail: shinzato-jiyunichi@shintec-okinawa.co.jp

# おきなわTOWER 利用料金及びサービスエリア

## おきなわTOWER

**利用料金**

◎入会金(正会員):10万円  
※正会員は不要(個別利用契約)

◎会費(プラットフォーム料金)

Aプラットフォーム 55,000円  
Bプラットフォーム 50,000円  
Cプラットフォーム 45,000円  
Dプラットフォーム 35,000円

◎鉄塔共益費 プラット利用料金の7%  
※鉄塔保守及び点検

◎無線室 3,500円/㎡  
◎局舎共益費 20,000円(一律)  
※局舎・空調電気料及び保守、局舎警備  
非常用発電機保守、局舎建物・構内設備保守

※**非常用発電機(100KVA) ※継続運転120h**

◎無線設備電気料金(個別メータ)  
個別メータ以外 1,900円/1ch

◎専用回線(個別)

選管計  
FM補完放送AT  
航空障害灯×2  
Aプラットフォーム  
Bプラットフォーム  
Cプラットフォーム  
Dプラットフォーム

GL:148m

一般社団法人 沖縄総合無線センター

## SCPCデジタル無線400MHz帯エリア図

実例年月	平成21年8月
デジタル車載用無線機	EF-3257 f467.4375MHz 5W
基地局送信空中線(海拔高:181.5m)	HG-4001 5.15dB
基地局受信空中線(海拔高:195.9m)	SV-16-400F
移動局空中線(地上高:2m)	ホイップアンテナ 4.15dB

**緑色** 概ね良好な通話ができる

**黄色** 場所を避へば通話ができる

**赤色** ほとんど通話ができない

## SERVICE AREA

## 編集後記

本年もよろしくお祈いします。

明けましておめでとうございます。

戦後80年の節目に当たり、恒久平和を祈念し糸満市平和記念公園の「平和の礎」広場で初日の出を拝みました。広場では、エイサーと獅子舞の演舞が奉納され、県内外や外国から多くの人で賑わいました。

昨年、10月末、全国自動車無線連合会が64年の歴史に幕を閉じました。当センターにおいても自営無線利用が減少する中、2016年から同連合会の運営するIP 共済無線会員の拡大に取り組んできましたが、通信事業者のサービス終了により、昨年2月に事業を終了しました。同連合会のこれまでのご功績に感謝を申し上げます。

さて、恒例となっている「情報通信講演会」は、1月14日、総務省沖縄総合通信事務所、沖縄情報通信懇談会の共催と沖縄電波協力会の後援で開催しました。会員、電波・情報通信に関わる関係者が参加し、懇親会は、会員、電波・情報通信関係者相互の情報交換を行うことができました。

今年も電波利用の周知啓発、促進を図り「おきなわ TOWER」の利用拡大に取り組んでまいります。

山城、長嶺